

平成28年度第41回仙台市中学校新人柔道大会要項

1. 主催 仙台市中学校体育連盟 仙台市教育委員会
2. 主管 仙台市中学校体育連盟柔道専門部
3. 目的 仙台市内中学校生徒相互の親睦と柔道技能の向上と普及をはかる。
4. 日時 平成28年10月8日(土)～9日(日)

10月8日(土)	10月9日(日)
【男女団体 予選・決勝】	【男女個人戦】
7:30 役員集合 会場準備・点検	8:00 開場 8:20～ 監督会議
8:00 開場 受付	9:00～ 男女個人戦
8:15～ 男女団体戦 非公式計量	13:30～ 表彰式・閉会式
8:40～ 公式計量 柔道衣検査	14:00～ 会場撤去
9:10～ 監督会議	
9:30～ 開会式	
9:50～ 競技開始	
13:00～ 表彰式	
12:30～ 男女個人戦のみ出場校 受付・非公式計量	
13:30～ 男女個人戦 公式計量服装検査 (公式計量開始より60分後服装検査終了)	
14:00～ 監督会議	

5. 会場 宮城県武道館(仙台市太白区根岸町15-1 TEL249-1216)
6. 参加資格
 - 仙台市内の中学生で、柔道修行者であること。
 - 個人情報の取り扱い
大会主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は競技大会の資格審査、競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成、掲示板、報道発表、記録発表等、競技運営および協議に必要な連絡に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。
7. 種目
 - ◎男子団体戦
各校1チーム出場。1チーム5名とし、体重の軽い者から順から並べる。
(補員3名を登録できる)
 - ◎女子団体戦
各校1チーム出場。1チーム3名とし、体重の軽い者から順から並べる。
(補員2名を登録できる)
 - ◎男女個人戦 エントリーは各階級4名以内とする。
男子 50 55 60 66 73 81 90 90超
女子 40 44 48 52 57 63 70 70超
8. 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2014-2016)国内における「少年大会特別規定」による。

- (2) 全日本柔道連盟が示す「脳震盪の対応について」を熟読し参加すること。
- (3) 柔道衣は白色とする。女子の黒帯は白線入りとする。
- (4) 講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

9. 試合方法

(1) 団体戦

- ① 男子は予選をリーグ戦で行い、各組の1位と2位のチームで決勝トーナメントを行う。
女子は全参加チームによるリーグ戦を行う。ただし参加チーム数によっては男子と同様、予選リーグの後、決勝トーナメント戦を行う。
- ② チーム編成は体重順とし、最重量の者を大将とする。選手変更は監督が所定の用紙に記入し、委員長に届ける。一度退いた選手の再出場は認めない。
- ③ 試合時間は3分間とする。代表戦における延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。
- ④ 優勢勝ちの判定基準は「有効」以上、または「僅差（指導2以上の差）」とする。
- ⑤ 優劣の成り立ちは以下の通りとする。

一本=反則勝ち > 技あり > 有効 > 僅差

- ⑥ チーム間の内容が同等の場合は、任意の選手による代表選を行う。代表戦の勝敗の判定基準は個人戦と同様とする。試合時間は3分とする。得点差がない場合は延長戦により勝敗を決する。
- ⑦ リーグ戦の順位は次の方法によって決する。
 - ア チーム間の「勝ち」「引き分け」「負け」の数による。
 - イ アが同様の場合は「勝ち」「負け」の内容により決する。
 - ウ イが同様の場合は1名による代表戦を行う。
- ⑧ トーナメント戦の順位は次の方法によって決する。
 - ア チーム間の「勝ち」の数による。
 - イ アが同様の場合は「勝ち」「負け」の内容により決する。
 - ウ イが同様の場合は1名による代表戦を行う。

(2) 個人戦

- ① 男女ともトーナメント方式で行う。ただし出場選手が3名の時は巴戦とする。
- ② 試合時間は3分間とする。延長戦（ゴールデンスコア）は時間無制限とする。
- ③ 優勢勝ちの判定基準は「有効」または「指導1」以上とする。得点差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により決定する。

10. 計量及び柔道衣点検

(1) 計 量

- ① 公式計量の前に非公式計量を行うことを認める。
- ② 非公式計量では指定時間内に自由に体重を計測できる。
- ③ 公式計量は指定された時間に1回とし、再計量は一切認めない。別室計量が必要なものは予め申し出ること。
- ④ 公式計量の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きを着用する。
包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
- ⑤ 団体戦では登録選手全員が測定を行うこと。

- ⑥ 個人戦では定められた体重区分にないものは失格とする。
- (2) 柔道衣点検
 - ① 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格している柔道衣，帯を着用すること。
 - ② 柔道衣にはゼッケン（学校名・苗字）を縫い付けて出場すること。
 - ア 布地は白とする（晒・太綾）。
 - イ サイズは横30cm～35cm，縦25cm～30cm
 - ウ 苗字は上側2／3，学校名は下側1／3の割合を基準とする。
 - エ 書体は太字ゴシック体を基本とする。男子は黒色，女子は赤色。
 - オ 縫い付け場所は襟から5cm～10cm下部の位置で，周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
 - ③ 女子は上衣の下に次の何れかを着用しなければならない。
 - ア 相当の丈夫さがあり，下穿きの中に入る十分な長さのある白色，または白色に近い色無地のTシャツ。
 - イ 白色，または白色に近い無地のレオタード。
 - ④ 柔道衣点検の際は，試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
 - ⑤ 胸のマーキングは学校名・校章のみ許容する（道場名は不可）。ブランド商標以外のメッセージやイニシアルなどのマーキングは認めない。
 - ⑥ 下穿きの下にロングスパッツを着用することは認めない。

11. 引率・監督

- (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員であること。
- (2) 大会では外部コーチを置くことができる。ただし，平成28年度に外部コーチ登録をした者のみとする。外部コーチには教員の登録を認めない。また同一人が複数校の外部コーチになることはできない。
- (3) 全日本柔道連盟が示す「試合場におけるコーチの振る舞い」を熟読し参加すること。
- (4) 審判員に準じた服装をすること。

12. 申し込み 別紙申込用紙に記入の上，9月1日（木）までに仙台市立広瀬中学校・小岩毅彦宛て郵送と電子メールで申し込む。（申込書の原本を郵送し，併せて電子データを送付すること）

広瀬中学校電子メールアドレス hirosejh@sendai-c.ed.jp

13. 抽選会 平成28年9月8日（木） 午後3：00～
於 仙台市立将監東中学校

14. 表彰 男女とも3位まで表彰する。*但し，出場人数が少ない場合には部会で定める。

15. その他

- 団体戦に関しては，男子は第3位までが県大会に出場する。女子はオープン参加とする。
- 個人戦に関しては，県大会を実施しない。
- （公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿き・帯）を着用すること。